

令和 6 年 12 月 第 24 回定例会 一般質問

【1 回目登壇】

皆様、おはようございます。

日本維新の会の松岡洋司でございます。

先輩、同僚議員の皆様におかれましては、しばらくの間、ご静聴を宜しくお願い申し上げます。

それでは質問に入らせていただきます。

今期最後の一般質問になりますので、私がこれまでに質問いたしました項目の、進捗状況についての確認を中心に質問したいと思います。

まず初めに、

1. 令和 4 年 6 月 第 7 回定例会で質問しました、大庄西町 2 丁目、成文小学校南側にある、市営団地の跡地について質問いたします。

令和 6 年 12 月 第 24 回定例会 一般質問

当時質問した経緯は、地域のかたから、敷地に雑草や樹木が伸び放題、ゴミの不法投棄と、結構汚い状態となっており、定期的な維持管理ができていないので、何とかしてほしいと相談があった事がきっかけでした。質問内容は長期間放置されていることについての問題点や、維持管理に関するもので、答弁によると、その跡地は、平成 21 年度に元あった市営住宅を撤去し、更地としたもので、この土地は、接道状況や給水管の引き込み等の諸条件の整理が必要であることから、売却できずに、今日まで保有してきたものです。しかしながら、当該土地については、売却し、民間による有効活用を図ることが望ましいと考えることから、早急にこれら諸条件の課題解決に努め、できるだけ早い時期に売却できるよう取り組みを進めてまいります。条件整理に時間を要しますことから、売却までの間、ごみ処理や除草など必要な維持管理を適切に行ってまいります。とされて

令和 6 年 12 月 第 24 回定例会 一般質問

いました。

質問です。

1-1 質問させていただいてから 2 年半が経過しましたが、跡地は現在も活用されていないようです。この間、諸条件の課題解決に向けて、どのような取り組みが行われてきたのでしょうか？それとも何もしていないのでしょうか？

私は地元ですので、これまでしょっちゅう、跡地を見てきました。

質問です。

1-2 ごみ処理や除草など必要な維持管理を適切に行うと言っていましたが、定期的に行ったのか、苦情が来てから行ったのか、いかがでしょうか？また除草やごみ処理は 2 年半で、何回したのでしょうか？

令和 6 年 12 月 第 24 回定例会 一般質問

ホームページに公表されている跡地の貸付条件は、かなり厳しい内容となっています。その中でも、最低貸付料年額が 4,234,105 円という高額な設定です。土地の立地条件やその他の制約を考慮すると、条件の変更が難しいことは理解できます。質問です。

1-3 貸付条件の変更が難しいとしても、貸付料を格安にすることで需要が高まるのではないかと考えます。放置して維持管理を続けるよりも、利用される方がよいのではないのでしょうか。

次に、

2. 令和 5 年 6 月 第 14 回定例会で質問しました、琴浦通り、尼宝線から武庫川までの区間の、歩道の整備について質問いたします。

令和 6 年 12 月 第 24 回定例会 一般質問

琴浦通りを西に行き、武庫川を渡った西宮側には両側に歩道が整備されてる一方、尼崎側の尼宝線から武庫川までの区間の両側には歩道がなく、歩行者・自転車・車いす・セニアカー等が車道を通ることになり、特に夜間は非常に危険な状態が長年続いていることから、歩道を設置することができないのかという質問をさせていただきました。その際、「車道北側の植栽帯がある区間については、この空間を活用することにより、部分的に歩道が設置できる可能性はあります。こうしたことから、部分的な歩道整備の可能性や、武庫川の堤防道路までの通行方法について、地元の方のご意見も伺いながら、調査・検討を進めていきたいと考えております。」と前向きな答弁を頂いていたことから、地元の皆様が歩道の設置を待ち望んでいます。

質問です。

令和 6 年 12 月 第 24 回定例会 一般質問

2-1 調査・検討を進めていきたいとのことでしたが、具体的にどのような調査を実施されたのでしょうか？その結果、どのような検討が行われ、今後の進捗についてはどのように進められる予定でしょうか？

次に

3. 同じく令和 5 年 6 月 第 14 回定例会で質問いたしました、大庄南生涯学習プラザについて質問いたします。

昭和 12 年に村野藤吾の設計により建築された、国の登録有形文化財に指定されている、旧大庄公民館ですが、平成 31 年と令和 2 年度に防水改修工事を実施したが、雨漏りは改善されないまま、令和 3 年度には、約 2 億円をかけて耐震補強工事等は実施したが、雨漏り対策は行われなかったという事でした。質問

令和 6 年 12 月 第 24 回定例会 一般質問

で「早急に予算を確保し、完璧な修復作業を行う義務が本市にはありますが、今後の保全計画をお示してください」と質問させて頂き、「今後の保全にあたっては、雨漏りの原因を特定するための調査をはじめ、市として必要な対策について庁内関係課とも協議しながら進めていく考え」と答弁されていました。

質問です

3-1 質問してから 1 年半が経過しましたが、雨漏りの原因特定とその対策についての報告はありません。これまでにどのような協議が行われてきたのでしょうか？

1 年半の間に強い雨が降った日も多かったと思いますが、修復作業を行っていないのであれば、雨漏りによる被害は進んでいるのではないのでしょうか。

質問です。

令和 6 年 12 月 第 24 回定例会 一般質問

3-2 現在の雨漏りによる被害は、どのようになっていますか？また今後どのくらいの予算をかけて、完璧な修復をする予定でしょうか？

次に

4. 令和 5 年 12 月 第 18 回定例会で質問しました、
阪神武庫川駅前の安全対策について質問いたします。

踏切が開いた時に横断歩道で一時停止しない車両が多く、歩行者が危険な状態が長年続いており、対策はして頂いてはいましたが、効果が見られないことから、追加で何か対策して頂けないかという質問に対し、「これまでの取組の効果を検証するとともに、効果を高めるための追加的な対策について、警察と連携を図りながら検討していきたいと考えております」と答弁されていきました。その後地元では、乗降客の多い通勤時間帯に、堤防道路を通行禁止にして

令和 6 年 12 月 第 24 回定例会 一般質問

はどうかとの意見もありました。

質問です。

4-1 効果検証をし、追加的な対策として何か具体的に検討していただいたのでしょうか？

何もしていないのであれば、乗降客の多い通勤時間帯に、堤防道路を通行禁止にするという地元の意見について検討の余地はないのでしょうか？

これで 1 回目登壇での質問を終わります。

ご答弁、よろしくお願いいたします。

令和 6 年 12 月 第 24 回定例会 一般質問

ご答弁ありがとうございました。

引き続き質問いたします。

5. 大庄西中学校跡地活用について質問いたします。

大庄西中学校跡地の大部分は、現在の南の口公園が移転し、一部には（仮称）大庄健康ふれあい体育館が建設予定です。また、約 3,800 m²のエリアがコミュニティスペースとして整備される予定です。令和 4 年度には、大庄西中学校跡地活用に向けた意見交換会が 5 回実施され、令和 5 年度にはその中で出た公園やコミュニティスペースで行いたい活動内容について、サポーター会議が 5 回行われました。これを基に、社会実験イベント「タコフェス」が開催され、課題や問題点が把握されました。その後、協議内容をもとに公園利用に必要なインフラ整備が検討され、

令和 6 年 12 月 第 24 回定例会 一般質問

基本設計に反映していくとされていきました。

令和 6 年度も引き続きサポーター会議が開催され、社会実験が実施されました。令和 5 年度および 6 年度に行われた社会実験では、さまざまなイベントが開催されましたが、特にドッグランやボールを使うイベントでは、エリアを区切るために柵の設置など事前準備が非常に大変でした。去年はグラウンドに杭を打ち込んでネットを張りエリア分けを行い、今年は地元の建築業者に依頼し、工事用足場を使ってエリア分けを行いました。この作業は担当ボランティアや市の職員の方と 共に進めました。2 回の社会実験を通じて浮かび上がった課題は、ボランティアによる事前準備が非常に大変であること、そしてエリア分けに必要な資材の確保が重要であるという点です。2 年間にわたり社会実験を実施できたのは、サポーターの皆様のご協力と熱い思い、さらに新しい公園とコミュニティスペースへの期待感があつた

令和 6 年 12 月 第 24 回定例会 一般質問

からだと感じています。その思いに対し、本市は真摯に向き合い、長年放置されてきた大庄西中学校跡地で実施された社会実験が、令和 8 年度着工予定の公園整備までの時間稼ぎだったと、決して思われる事の無いようにして頂かないといけません。コミュニティスペースについては、将来売却する時のために構造物を設置しないという考えを改めて頂き、使い勝手の良い、地元に愛されるコミュニティスペースにして頂きたいです。そして社会実験で得られた結果や課題を公園整備とコミュニティスペースの整備に、十分に反映させて頂きたいと思います。

質問です。

5-1 社会実験等運営支援業務として予算をかけ、多くのボランティアの協力により実施された 2 回の社会実験において、本市として何を得られましたか？
具体的に教えて頂けますか？

令和 6 年 12 月 第 24 回定例会 一般質問

現在取りまとめられている、公園やコミュニティスペースのイメージパース・ゾーニングを見る限り、社会実験で実施されたドックランやボールを使ったイベントなどは、公園整備後はコミュニティスペースでしか実施できないように思います。

質問です。

5-2 公園とコミュニティスペースの供用開始後も、ドックランやボール遊びなどのイベントを実施できるように、エリア分けのためのフェンスなどを簡単に設置できる設備を、公園整備時に設置していただきたいというのが、社会実験に参加したボランティアの皆様からの意見の一つです。この点についてはいかがでしょうか？

令和 6 年 12 月 第 24 回定例会 一般質問

最後に

6. 市道の維持整備について質問いたします。

先日、知り合いの町会長から市道に関する相談を受けました。資料 1 をご覧ください。歩道に沿って L 型側溝が設置され、その隣にアスファルト舗装された車道がある道路ですが、L 型側溝と車道の間に隙間ができており、自転車のタイヤがはまり転倒する事例が発生しています。このため、整備をお願いしたいというのが町会長からの相談内容です。その後、少人数で日々多忙を極めている道路維持課の職員の方々が、資料 2 の通り応急処置を行ってくださいました。このような道路の状態は、市内各所で見受けられるようです。

町会長の要望は、町会内の道路の補修整備に関するものですが、資料 3 をご覧ください。町会長からいただいた要望書です。結論部分には「道路を利用す

令和 6 年 12 月 第 24 回定例会 一般質問

るすべての人が、安全で安心して生活できる道路の整備を望みます。部分的な整備ではなく、先を見越した計画的な整備を進めてほしい」と記されています。話を聞いたところ、町会長は「尼崎市は数十年にわたり道路の維持管理が後回しにされていたように思う。これからはしっかりと維持管理をしてほしい」と、尼崎市全体、そして市民全員の安心安全を考えておられました。私も町会長・連協会長を長年しており、同じような相談を町会の方や他の町会長から聞くことがたくさんありました。私道の維持管理について不満な事はあるものの、相談に行っても「予算がない」、「もっと悪い道が市内にたくさんあるから」と言われて、諦めたという事でした。質問です。

令和 6 年 12 月 第 24 回定例会 一般質問

6-1 平成以降本市の財政が、扶助費、公債費の割合が高く、悪化し続けてきたことが影響してと思いますが、そのため、予算が限られ、市道の維持管理に十分な予算が割り当てられていなかったように思います。財政健全化に向けて市民に一定の負担をお願いすることは理解できますが、現在の市内全域の市道の路面状況の悪化を見ると、これまでの道路行政には考えるべき事が、あったのではないかと感じます。

平成 15 年度に策定した「尼崎市財政再建プログラム」以降、行財政改革が本格的に取り組まれてきましたが、この間の本市の道路行政について、市民の方は不満に思っている方が多いようですが、本市として、どのように評価しますか？

令和 6 年 12 月 第 24 回定例会 一般質問

6-2 また市長公約の柱の 1 つである「住環境整備、
まちの魅力とイメージの向上」の中には、安心安全
な道路維持管理というの也被まれるべきだと思いま
すが、いかがでしょうか？

以上で私からの質問を終わらせていただきます。

ご答弁よろしくお願ひいたします。

ご清聴、ありがとうございました。